

平成20年度第1回静岡労働局公共調達監視委員会 審議概要

1 開催日及び場所 平成20年8月8日(金) 静岡地方合同庁舎共用小会議室

2 委員(敬称略)

委員長	佐藤克昭	佐藤経済研究所所長
委員	居城舜子	常葉学園大学教授
委員	新里秀範	弁護士

3 審議内容

- (1) 前回公共調達審監視委員会以降の改善報告
- (2) 公共調達審査会の審議結果報告
- (3) 契約案件の審議

4 議事経緯

- (1) 平成20年3月3日に開催された静岡労働局公共調達監視委員会で論点となった事項について、その後の改善状況等の報告を受け、静岡労働局の状況を把握した。
- (2) 平成20年7月11日に開催された静岡労働局公共調達審査会の審議結果の報告を受け、静岡労働局の状況を把握した。
- (3) 平成20年1月1日から平成20年5月31日の期間に静岡労働局が締結した契約の中から抽出した10件(競争入札によるもの7件、随意契約によるもの3件)について、一般競争参加資格等の設定理由、予定価格の設定、随意契約とした理由等について審議した。

[主な議論の概要]

- ・入札案件について、価格だけにとらわれず、性能、長期的な使用等の観点も考慮した仕様書が作成されているか、議論がなされた。
- ・契約方法の見直しにより本年度から一般競争入札としたものについて、入札効果が見られたとの議論がなされた。
- ・落札率の低い案件について、その原因や予定価格の設定方法などについて議論がなされた。

5 審議結果

- ・審議した契約案件については、いずれも適正な処理が行われていることを確認した。